

事前の  
チェック

- ① 下地に動き、浮き等がある場合は、ビス等で固定してください。
- ② 吸音テックスの表面が塗装されている場合は、落としてください。

■ 施工手順

1. 養生

- ① 床、枠廻り、柱、見切り等にシーラー、パテ、接着剤等が付着しないように養生する。



2. シーラー処理

- ① 「シーアップ」原液を刷毛、ローラーにて下地全面に均一に塗布する。
- ② 完全に乾燥させる。



3. パテ処理

- ① 「水性リフォームパテ W」でパテ処理し、目地部、凹部を埋め、下地を平滑化する。
- ② 完全に硬化乾燥させる。



4. 壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。（塗布量の目安：135g/㎡）
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう下敷きテープ（下敷テープ FUJIKO・MOMOKO等）を使用する。
- ④ コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」を内コークにて注入し、壁紙を納める。



■ 使用商品（施工㎡数）

● シーアップ



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
227-402	4kg(x4)	40㎡/4kg (原液)

※ルーフアルテヒド登録商標  
F☆☆☆☆

● 水性  
リフォームパテ W



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
273-722	3.5g(x4)	20㎡ (裏打ち紙)

※ルーフアルテヒド登録商標  
F☆☆☆☆

● ルーアマイルド



商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
213-701	18kg	180㎡/18kg

JIS・F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① 下地に湿気がある場合は十分に乾燥させてください。
- ② 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- ③ 下地に浮きや動きがある場合は、ビス等で固定してください。また下地の状態によっては、施工できない場合もあります。
- ④ 施工は5℃以上で行ってください。
- ⑤ はみ出したシーラー、パテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ⑥ 「シーアップ」を使用する際は、事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか確認した後、施工してください。
- ⑦ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑧ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「ブラゾールSS」または「ブラゾール100S」を10～20%添加し、補強してください。
- ⑨ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑩ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。